

事業種別	県域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 阿賀野児童福祉会
事業名	『こどもの不思議。すべてに理由がある』 ～親も子も一緒に育つ～
<p>児童虐待。総数自体が増加したことに加え、耳を疑う内容も増えているように思える。</p> <p>そんな中、当法人が取り組んだ児童虐待防止活動は子供を理解することである。虐待の一つの要因として「子どもがわからない」というものがあるが、そんな大人（親）の言うことなど子供がわかるはずもなく、「言うとおりに動かないから暴力をふるう」などはよくある事例である。それならば、子供を理解できれば虐待は無くなる（もしくは減る）との逆説が成り立つ。そのための講習会を保育関係者に受講してもらい、その後に各児童施設のワークショップなどで保護者に伝えていく。というものだ。</p> <p>昨年から引き続き行っているが、子供を育てる保育を経験や勘でなく科学的な見地から論証することを自然と捉える方が増えてきていることから、今後はより生活に密着した内容を提示していきたい。</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。